

2 福岡市から出るごみの量

福岡市で1日に出されるごみの量

約1,426トン

※令和5年度ごみ処理実績値(市内)

●家庭から

788
トン

●学校・会社・工場・店から

629
トン

●町内清掃
など

9
トン

1,426トンとは

教室を
入れものにすると

36
教室分

みなさんの
体重なら

47,500
人分

福岡市に住んでいる人の数で割ると、毎日一人あたり
868グラムのごみを出している計算になります。

給食用の牛乳の
空きパックだと

87
個分!

たった1日で
こんなにたくさん
出るんだね!



- 教室分のごみの重さは、教室の広さ65.5m²×高さ3m×ごみの比重0.2t/m³→39.3tで算出しています。
- 給食用の牛乳空きパック1個分の重さは10g、児童1人の体重は30kgで算出しています。
- 1人あたりのごみ量は、令和5年10月1日現在の人口1,642,571人で算出しています。
- みずほPayPayドーム福岡は空間容量176万m³で算出しています。

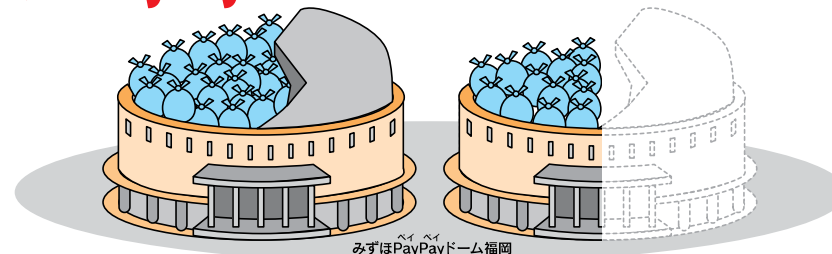
福岡市で1年間に排出されるごみの量

約52万1,000トン

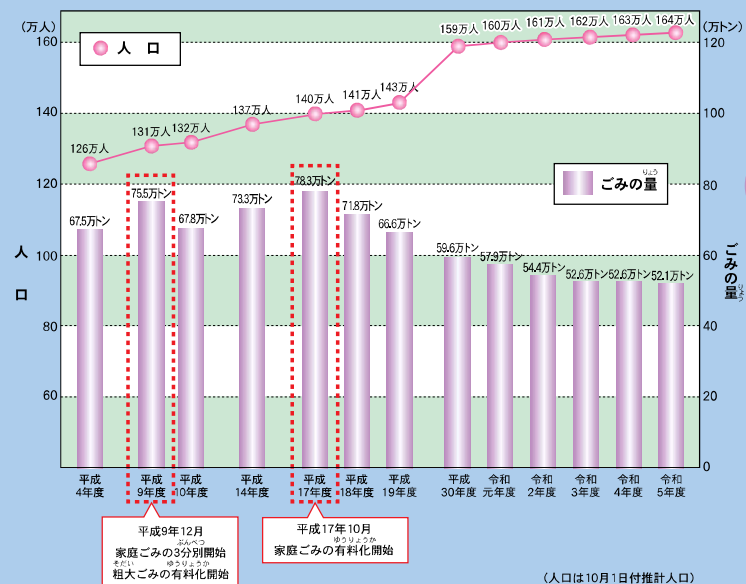
(家庭から-----約287,600トン)
学校・会社・工場・店から-----約229,600トン
町内清掃など-----約3,400トン)

※令和5年度ごみ処理実績値(市内)

みずほPayPayドーム福岡の約1.5杯分にもなるよ!



福岡市の人口とごみの量のうりかわり



人口は少しずつ
ふえてきているね。
ごみの量は
どうかな?



- 人口の増加、生活水準の向上および生活様式の変化、事業活動の拡大などにより、ごみの量は年々増加してきました。平成9年12月に3分別収集と指定製、粗大ごみの有料化を行い、ステーション(ごみ集積場所での)収集を原則廃止したこと、ごみ量は一旦減少したものの、その後も増加傾向にありました。そのため、家庭ごみの有料化(平成17年10月から開始)などを行っています。
- 有料化の目的: ①ごみの排出者として責任を持つ、②負担の公平性を確保する、③ごみ減量・リサイクルを促すきっかけをつくる。
- 福岡市で1年間に排出されるごみの量(52万1000トン)は家庭ごみ、事業系ごみ、町内清掃ごみなどの合計です。
- 52万1000トン(1年間のごみの量)÷0.2t/m³(ごみの比重)÷176万m³(ドームの空間容量)=1.48杯→約1.5杯分となります。